

interior lifestyle 展レポート

Tokyo Big Sight, West Hall 1-4 6-8 June 2007

●TDAメンバーの活躍「インテリア・ライフスタイル展」出展ブース報告 (撮影 杉山哲三・志智俊介)

ket & KET 日本毛布工業組合：OSAKA/IZUMIOHTSU ●TDAメンバー：I. F. Planning 杉山哲三



日本の毛布の生産の98%が大阪／泉大津産地で生産していることを知っている人は少ない。従来、専門問屋のOEMで製造してきた。しかし、今日で多分に漏れず中国への生産シフト、羽毛布団人気、冷暖房設備の普及などにより毛布産地への注文は著しく減少している。業者も一時期、何百件もあった機屋が今では1/20程度。大手寝装ブランドメーカーと取引きしている先は残っているが年々減少、まして、小さい企業は生きるか、死ぬかを迫られている。

●産地組合が生き残りをかけ新しい分野へ進出を試みる。

既存の生産設備を活かして、どう新しい分野に立ち向かうか、産地のやる気のあるメーカー4社 アリタ毛織（株）／川崎毛織（株）／横井繊維工業（株）／日の出毛織（株）が昨年よりket & KETのブランドを立ち上げ、'06年秋のギフトショーに発表。しかし、客層及び販売時期のタイミングに合わず反応は悪かった。更に織組織、糸使い、色柄を工夫し、今回のライフスタイル展に出展。ストックビジネスの初めての体験など苦労は多かったが、一方で自主企画～モノ作り～販売まで自立的意識が出てきている。OEM型の産地メーカーが前へ出て行くことは簡単なコトではない。まして、毛布織機はそのままでは決まりきった毛布しかできない。生産者の命は先づは“独自の技術”があつての事を痛感させられる。

minimynimo メーカー5社とKONNO DESIGN STUDIOとのコラボレーション ●TDAメンバー：K. D. S 今野文雄



「minimynimo」は2004年に商標登録（登録者：今野文雄）されたブランドとしてスタートしました。当初は一社だけのギフトショー出展でしたが、2005年目からは4社に増えトータルなインテリアホームファッション（寝装・カーテン・タオル・照明・インテリアアクセサリなど）を考えたブランドとして歩みははじめました。2007/6月 今回のインテリアライフスタイル展の出展については、ニューアイテム「minimynimo - baby」「minimynimo - sport」の発表を兼ねた初めての出展でした。特に「minimynimo - sport」は、メーカーが開発した特殊素材を使ったニューアイテムでもあり9月のギフトショー前の発表になりました。基本的に「minimynimo」は、メーカーと商品開発を行ないメイドインジャパンであることが重要なキーワードでありコンセプトでもあります。未だ、多くの問題点がありますがデザイン活動の一つとして皆さんと一致協力してブランド育成に努めたいと考えております。